高速道路の開通がもたらす 観光産業の活性化 東環全線開通が中京圏にもたらすインパクト」



「地域」を創り、「社会」を支え、「まち」を彩る

営業戦略推進本部 地域活性化推進部 福井



東海環状自動車道 延長約153km 西回り 延長約77km 東回り 延長約76km H17.3開通(豊田東JCT~美濃関JCT) R2.3.20 R6年度 H21.4開通(美濃関JCT~関広見IC) 開通予定 開通 (本巣IC〜大野神戸ICは、橋梁工事で遅れが生じたため、開通が最大で半年程度遅れる可 関広見IC 山県IC 岐阜県 美濃関JCT 富加関IC R1.12.14 岐阜IC 岐阜三輪SIC 美濃加茂IC 本巣IC 4車線化 大野神戸IC 可児御嵩IC H24.9.15 五斗蒔SIC 21 大垣西IC 土岐JCT H29.10.22 中央自動車道 土岐南多治見IC 養老JGT (用地取得等が順調な場合。 R8年度 養老IC 養老トンネルで相当量の湧水が 開通予定 発生しており、今後、対策検討が (海津SIC) 愛知県 せと品野IC せと赤津IC 名古屋 R6年度 第二環状 開通予定 豊田藤岡IC 自動車道 いなべIC 三重県 H31.3.17 豊田勘八IC 大安IC 鞍ヶ池SIC 東員IC 豊田松平IC H28.8.11 豊田東JCT 開通 新四日市 E1A 高速道路 新名神 高速道路 令和6年8月時点 東名·名神高速道路、中央自動車道、東海北陸自動車道、

新東名・新名神高速道路の放射状道路を連結

時間信頼性の向上効果

<時間信頼性の向上効果の考え方 > 道路整備により、平均所要時間が短縮するだけでなく、 所要時間の変動(ばらつき)が減少し、遅刻しないために見込む余裕時間 注1) も短縮される。

自動車移動の 出発時刻決定 平均的な 所要時間 所要時間の ばらつき (余裕時間)

注1)余裕時間 = (非遅刻確率所要時間 - 平均所要時間)

整備前: 平均30分 余裕を見込んで50分 → 所要時間 10分短縮 (平均所要時間) 出現率 (余裕も含めて見込んだ時間) =時間信頼性の向上を考慮 整備後: 平均20分 余裕を見込んで35分 遅刻確率 → 所要時間 所要時間信頼性(所要時間のばらつきの程度)向上のイメージ

時間信頼性向上の便益は、道路整備による所要時間のばらつき 減少に伴い削減される 余裕時間に時間価値を乗じて算出

時間信頼性向上便益

ばらつき減少に伴う余裕時間の減少

× 時間価値

時間信頼性向上便益: BTR-BTR₀-BTR_W (総余裕時間費用の道路整備有無の差)

総余裕時間費用: $BTR = \beta \times \sum_{i} \sum_{j} (Q_{ijl} \times T_{ijl} \times \alpha_j) \times 365$

- Qjj 整備の場合の道路区間における車種の交通量(台/日)
- T_{ij}:整備iの場合の道路区間における車種iの余裕時間(分)
- $lpha_j$: 車種jの時間価値原単位(円 \angle 分・台)
- 8:信頼性向上により便益を享受する利用者の割合
- //: 整備有の場合W、なしの場合O、 /: 車種、 /: 道路区間

時間信頼性の向上効果例

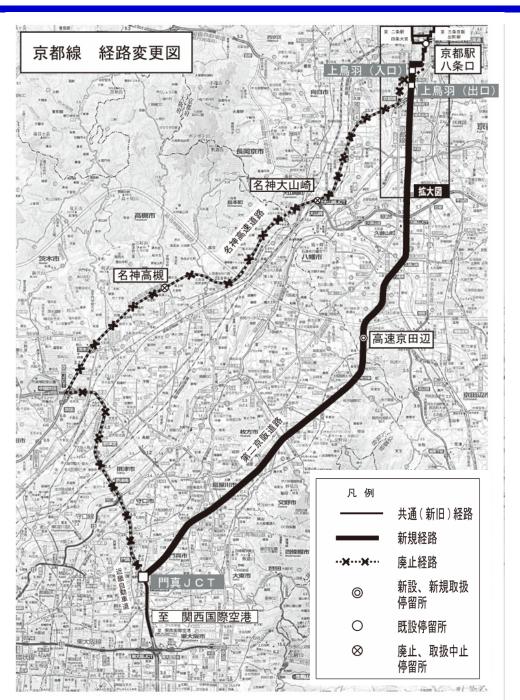
第二京阪道路全線開通にともなう 「関西国際空港リムジンバス京都線」 のダイヤ・運行経路変更

京都駅八条口~関西国際空港間の所要時間は、 第二京阪道路を利用することで 10分~17分短縮され、1時間25分~28分に なりました。



定時性の確保 時間短縮

京阪バス株式会社 関西空港交通株式会社 阪急観光バス株式会社



時間信頼性の向上効果例

「定時性の確保」が求められるツアー



絶対に遅刻できない移動やツアー

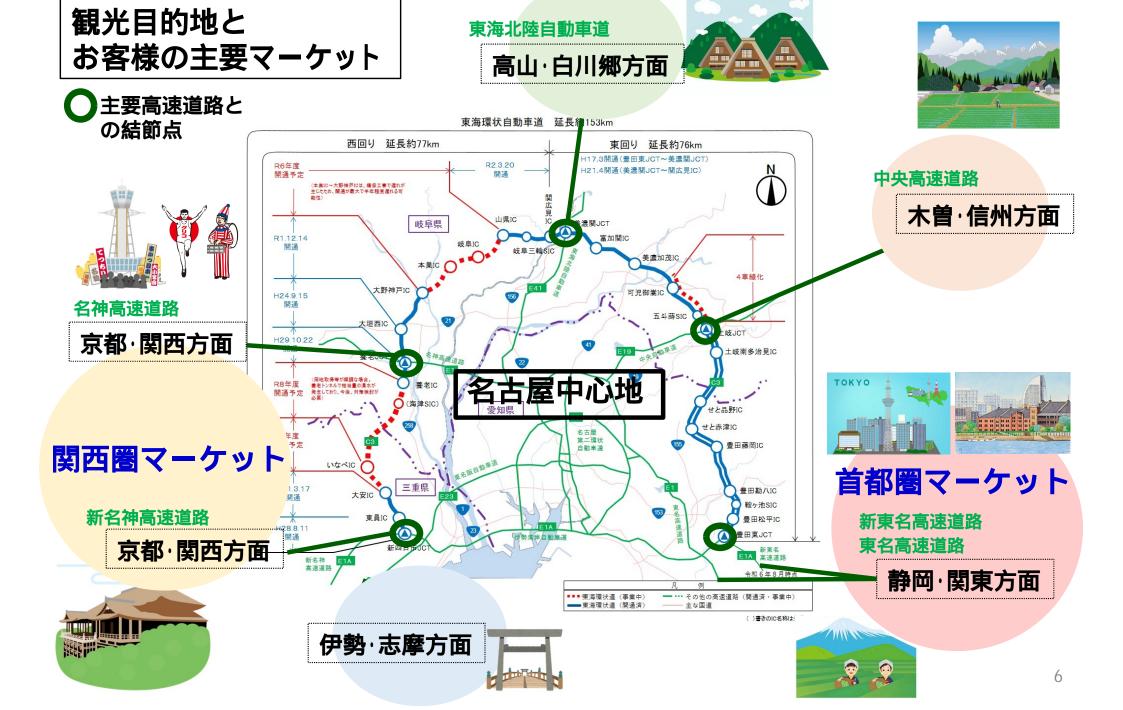
例1)歌舞伎や歌劇などの鑑賞ツアー

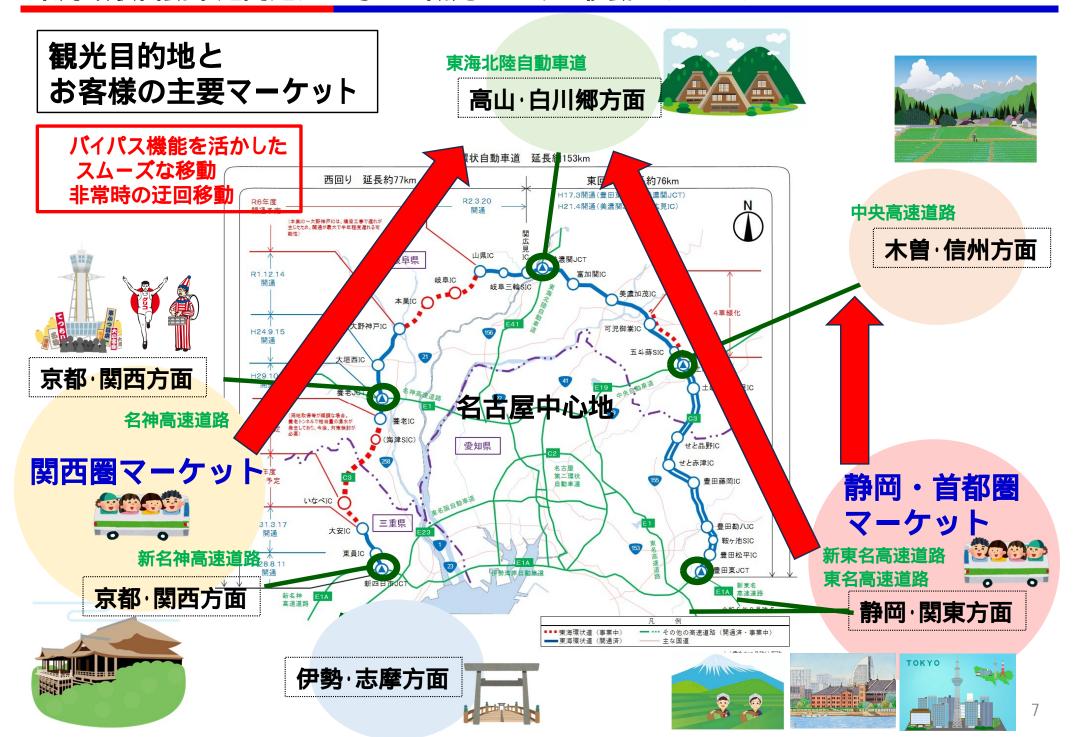


例2)甲子園応援団移動(観戦ツアー)



東海環状自動車道開通から考える観光における移動のターゲット







【乗務員の拘束時間】

13時間(上限15時間)

拘束時間は、始業~終業を指します。 この時間の中には、点検時間(運行前·後)、 回送時間も含まれます。

【乗務員の休息期間】

11時間以上(最小 継続9時間)

休息期間は終業~翌日の始業までの乗務員が休息を とる時間の事を指します。



今まで可能であった夜の運行も、乗務員の拘束時間や休息期間の確保の問題で、運行が難しい事案が多々発生しています。乗務員を交代させる事で可能な運行もありますが、乗務員は不足しています。

東海環状自動車道開通から考える観光における移動のターゲット

観光目的地と お客様の主要マーケット







美濃加茂IC 本巣IC 〇 大野神戸IC せと品野IC せと赤津IC いなべIC 三重県 豊田勘八IC 豊田松平IC 28.8.11 E1A 高速道路 千代保稲荷神社 ■ 東海環状道(事業中) 名古屋都心の迂回 長島温泉方面 渋滞回避

東海環状自動車道 延長約153km

東回り 延長約76km

-宮ジャンクション

の渋滞回避

西回り 延長約77km

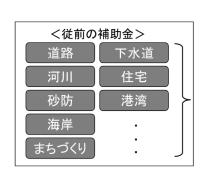
岐阜県



🥝 国土交通省

社会資本整備総合交付金と防災・安全交付金

- ◇ 社会資本整備総合交付金は、国土交通省所管の地方公共団体向け個別補助金を一つの交付金に原則一括し、 地方公共団体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる総合的な交付金として平成22年度に創設。
- ◇ **防災・安全交付金**は、地域住民の命と暮らしを守る総合的な老朽化対策や、事前防災・減災対策の取組み、地域 における総合的な生活空間の安全確保の取組みを集中的に支援するため、平成24年度補正予算において創設。







社会資本整備総合交付金

(成長力強化や地域活性化等につながる事業)

令和2年度予算 7.627億円※ 令和3年度予算 6,311億円 令和4年度予算 5.817億円 令和5年度予算 5.492億円 令和6年度予算 5.065億円

防災•安全交付金

(「命と暮らしを守るインフラ再構築」、「生活空

間の安全確保」を集中的に支援)

令和2年度予算 : 1兆 388億円※ 令和3年度予算 8.540億円 令和4年度予算 8.156億円 令和5年度予算 8,515億円 令和6年度予算 8.707億円

く社会資本を活用した観光振興の例>



インフラツーリズム (首都圏外郭放水路)



ナショナルサイクルルート (しまなみ海道サイクリングロード)



水辺空間の創出 (街なかキャンプ/北上川)

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

【交付対象】 岐阜県

【計画の名称】 **霊峰伊吹山と天下分け目の武将の息吹を感じる**、

岐阜・滋賀周遊観光振興による広域的地域活性化計画

【計画の期間】 令和2年~6年

【計画の目的】 岐阜県岐阜・西濃地域、滋賀県湖北地域は、霊峰「伊吹山」の麓で繰り広げられた。 た即た原の戦いを代表する戦国時代の歴史を継承する知光姿源や自然、ス

た関ケ原の戦いを代表する戦国時代の歴史を継承する観光資源や自然、ス

ポーツ関連などの郊外型観光施設が多数存在する。両地域は中部北陸圏の知

名度向上を図る「昇龍道プロジェクト」の構成地域に属し、高速道路を基軸とし

た観光客の誘致に力を注いでいるところであり、これまで魅力的な観光資源が

交通の不便さにより逃避されていたが、名神高速道路、北陸自動車道が整備

<u>され、さらに東海環状自動車道西回りの整備も進み、霊峰「伊吹山」を中心とし</u> た周遊ルートが確立されつつある。これらの広域交通ネットワークを生かし、さ

<u>に同歴ルートが幅立ら化りりめる。とれらの伝珠文庫ネットリークを至かし、</u> らに本計画において一部を補うことで、周遊観光の推進や、両地域で行われて

いる戦国武将をコンセプトとした観光活動に合わせて社会資本整備を進めるこ

とで地域の活性化をさらに推進する。

【計画の成果目標】 <u>岐阜県単独目標 岐阜・西濃地域における、観光客数1,815万人(H30)から</u>

2,180万人(R6)に増加(365万人(20%)の増)

<基幹事業>

国道 改築 本巣市 能郷工区 揖斐川町 横山鶴見工区

県道 改築 関ヶ原町 府中・伊吹工区 山県市 梅原工区

その他 岐阜市、安八町、海津市など

【全体事業費】 5,800百万円

岐阜関ケ原古戦場記念館



高速道路を「定額で乗り降り自由」の魅力を活かし、 広域をめぐる"回遊""周遊"が楽しめる観光を促進



6. 速旅の高速道路周遊パスでおトクにドライブ!





期間限定



WEB 限定 事前申込制

- 定額料金で指定エリア内が乗り降り自由!
- ネットでカンタンお申し込み!
- 直前の取り消しでも速旅のキャンセルは不要!





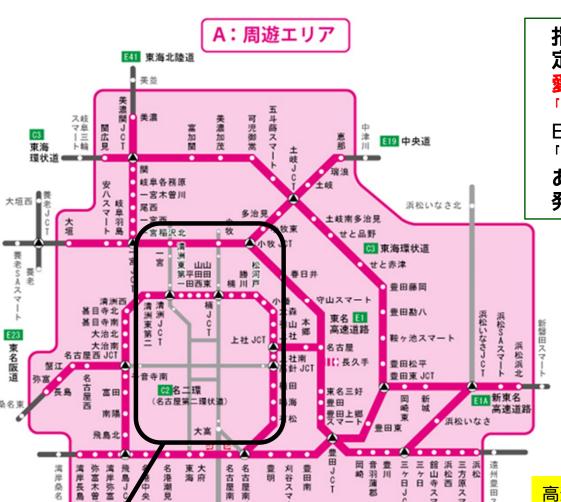
名古屋高速乗り放題パス

「速旅『愛知・名古屋の美味しいを食べよう! あいちパックンチケット付ドライブプラン』」が 11月15日からスタート! ~ますます便利に!速旅で初めて「名古屋高速乗り放題パス」付きプラン~

E1 東名高速道路



ツウな体験・遊び・観光プログラム予約サイト



指定エリア内の高速道路と名古屋高速道路全線が 定額で乗り放題となる周遊パスと 愛知県内のグルメやお土産などにご利用頂ける 「あいちパックンチケット」をセットにした ETC車限定のドライブ旅行商品 「速旅「愛知・名古屋の美味しいを食べよう! あいちパックンチケット付 ドライブプラン』」を 発売します。







高速道路を「定額で乗り降り自由」の魅力を活かし、 広域をめぐる"回遊""周遊"が楽しめる観光を促進

NEXCO中日本の速旅ドライブプラン(愛知観光プラットフォーム事業コンテンツ)





このドライブプランでは、指定のエリア内の高速道路と名古屋高速道路全線が定額でお得に利用できることに加えて、愛知県内の「金シャチ横丁」「あつたnagAya」「道の駅」「観光施設」など、指定の場所でグルメやお土産などに使用できる「あいちパックンチケット」は、6,600円分セットのコース(首都圏エリア)は6,000円で、4,400円分セットのコース(主に静岡県エリア)では4,000円でお得にお買い求めいただくことができます。





あった nagAya











愛知県内の 道の駅16施設 で利用可能 現在の<u>ゴールデンルート</u>中心の観光から、地方部へも多くの<u>訪日外国人</u>を呼び込んで 地方創生を行うことが必要だと考えられており、 様々な形で魅力ある観光地域づくりが進められています。 こうした地方部へも<u>訪日外国人</u>に回遊してもらうために必要だと 考えられているのが二次交通の充実です。



昇龍道フリーバスきっぷ

訪日外国人観光客向けに販売する お得な高速バスきっぷ

期間内に指定路線の高速バスに自由に乗ることができ、お得、かつ、快適に、中部地方を堪能できます。

昇龍道とは

日本の中部・北陸地方の 形は、能登半島の形が 龍の頭の形に似ており、 龍が昇っていく様子を 思い起こさせることから、 このエリアが「昇龍道」と 名付けられました。





昇龍道フリーバスきっぷ **高山・白川郷・金沢コース**

4月~11月:14,000円12月~3月:16,000円

- <最も人気のコース>
- ·名古屋・岐阜・高山・白川郷・金沢・富山・高岡・輪島・珠洲を結ぶ対象の高速バスや路線バスが連続する4日間の内、任意の3日間が乗り放題
- ·中部国際空港駅 名鉄名古屋駅 名鉄岐阜駅【名鉄電車】
- ·中部国際空港 名古屋(栄·伏見) 【バス】
- ・小松空港 金沢【バス】
- ・富山空港 富山【バス】を結ぶ 空港アクセス(片道1枚ずつ)がセットになったきっぷです。



中部国際空港に就航されている、台湾・香港・韓国・中国を中心に売れています



昇龍道フリーバスきっぷ **ワイドコース**

4月~11月:20,000円12月~3月:22,000円

- ·名古屋・岐阜・高山・白川郷・金沢・富山・高岡・輪島・珠洲・松本・平湯温泉・新穂高・下呂・神岡・五箇山を結ぶ対象の高速バスや路線バスが連続する7日間の内、任意の5日間乗り放題
- ·中部国際空港駅 名鉄名古屋駅· 名鉄岐阜駅【名鉄電車】
- ·中部国際空港 名古屋(栄·伏見) 【バス】
- ・小松空港金沢【バス】
- ·富山空港 富山【バス】 を結ぶ空港アクセス(片道1枚ずつ)がセットになったきっぷです。



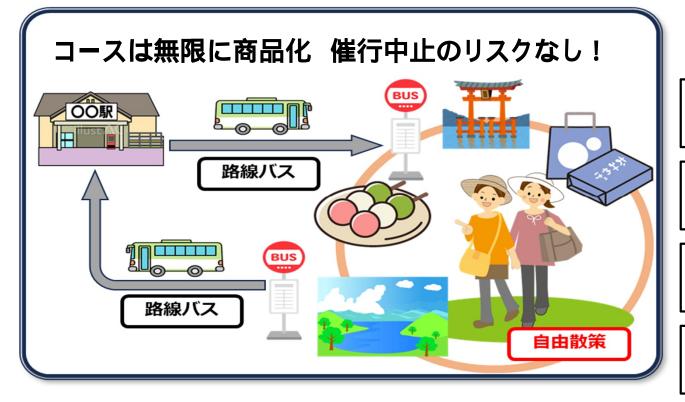
中部国際空港に就航されている、台湾・香港・韓国・中国を中心に売れています

「みつけたび」事業例



既存に運行する「路線バス」をアレンジ

バス停×名所・見所×バス停をワンセットパック化 観光客に簡単お手軽にお買い求めやすくした商品 全国の路線バスにすべてセットできるのが魅力!





交通事業者は乗車人数の アップ!

観光地周遊の2次交通対策には重要!

地方自治体は観光地の活性化に大貢献!

路線バスの減便・廃止に歯止め!



「みつけたび」商品の考え方

ダイナミックプライシング

平準化

地域交通の維持

路線バスの一例:朝と夕方は、通勤・通学客(地域住民)が乗車

では、昼間時間は・・・?



- ·**観光客**を呼び込むことで、
- 「乗車人員増加」
- ・交流人口の増加
- 「地域での消費額向上」 (外貨獲得)

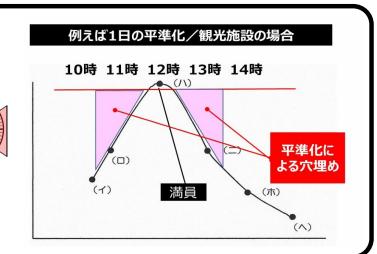
【ダイナミックプライス 時間帯特別特典】 レストランの場合

利用者が分散されたことにより、より多くのお客様の受入が可能に!

早いランチにサービス 09:30~11:30 ドリンクサービス 食事20%OFF等



遅いランチにサービス 14:00~16:00 ドリンクサービス ケーキプレゼント





地域の多様な関係者の「共創」により、地域交通の維持・活性化に取り組む

国土交通省「共創MaaS実証事業」の取組み

プロジェクトイメージ(他分野共創の例)







医療×交通

介護×交通

エネルギー×交通







住宅×交通

教育×交通

農業×交通



「地域交通」を活用した地域の課題解決!



観光庁 令和7年度の重点事業 地域周遊事業(例 札幌市内周遊) 拠点動線事業(例 札幌→小樽→余市)

「みつけたび」商品の取組み

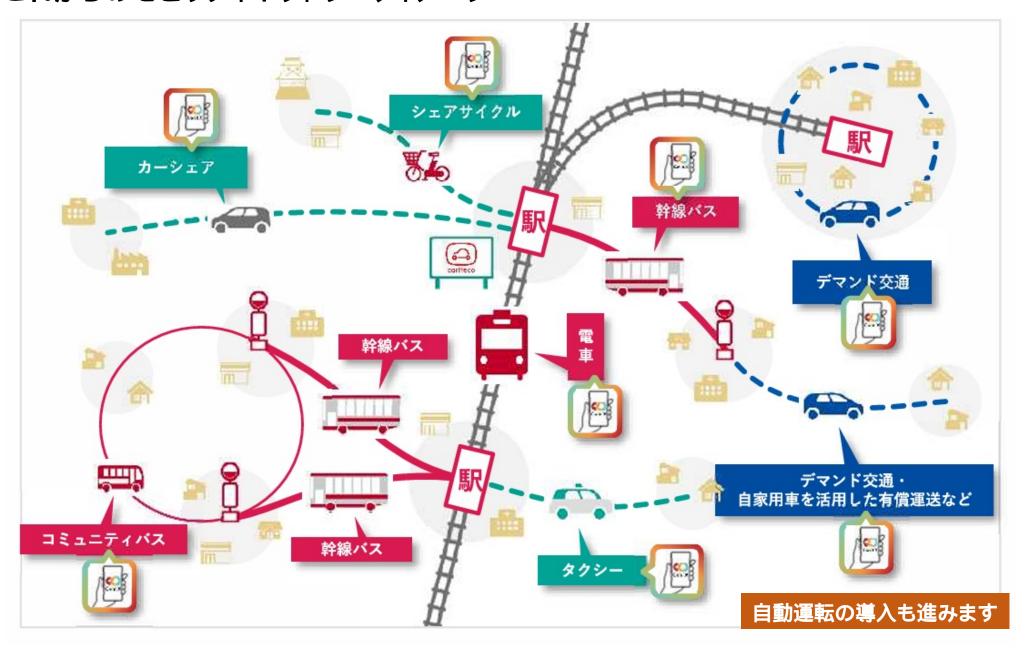




観光×交通

MaaS = Mobility as a Service みつけたび = 観光MaaS シームレスな移動の提供、一括決済サービス

これからのモビリティネットワークイメージ





国土交通省

【コラム14】持続可能な観光の推進

令和5年3月に閣議決定した観光立国推進基本計画では、「持続可能な観光」、「消費額拡大」、「地方誘客促進」の3つのキーワードに特に留意して、「持続可能な観光地域づくり」、「インバウンド回復」、「国内交流拡大」に戦略的に取り組むこととしています。水際対策の緩和以降、訪日外国人旅行者数は着実に回復している一方、三大都市圏に外国人宿泊者の多くが集中し、地方誘客が課題となっています。また、一部の地域や時間帯において、混雑やマナー違反による地域住民の生活への影響や、旅行者の満足度低下への懸念が生じています。こうした状況を踏まえ、地方誘客促進によるインバウンド拡大に資する特別な体験の提供(立入禁止区域特別ツアー)や地域観光の新発見につなげる取組(オリジナル織物製作、エクスカーション)、地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化(宿泊施設の高付加価値化)、観光産業等における総合的な人手不足対策等によるオーバーツーリズムの未然防止・抑制(地域住民と協働した観光振興)・受入環境整備(スマートチェックイン、ガイド人材の育成、手ぶら観光カウンター)による持続可能な観光の推進に取り組んでいきます。



東海環状自動車道全線開通の効果

1.顧客の増加

アクセス向上により、周辺地域や他地域からの顧客が増え、店舗やサービスの利用が促進されます。観光目線でのPRが必要 開通きっかけの需要を創出!

2.混雑の緩和

交通の分散化が進み、特定ルートへの負担が減少する可能性があります。 時間を担保でき、地域全体の経済活動を活性化させる要因に!

3.新規ビジネスの立地

新しいビジネスが進出しやすくなります。特に、観光施設やサービス業の新規参入、 地域経済の多様化が進みます。情報発信が重要!マーケットの拡大へ!

4.イベントの開催

大規模なイベントやフェスティバルの開催が容易になり、 地域の知名度向上や 交流の場が増えることに期待!

